



2011年7月に予定されている、地上デジタルテレビ放送への完全移行に向けて、障害者を含むすべての利用者が、等しく放送を受信できるように、各分野でさまざまな準備が進められています。

今回のセミナーでは、情報へのアクセス保障を謳う「障害者権利条約」が2008年5月に発効したことを受け、地上デジタル放送にかかわる行政、産業界、利用者による最新の取り組みを紹介しながら、その現状と課題、今後への期待について検討します。



障害者放送協議会 セミナー

地上デジタル放送の今後への期待

日時 2009年**3月15日**[日] **参加費無料**

午前9時45分▶16時30分まで

会場 秋葉原コンベンションホール

2階ホール(JR秋葉原駅徒歩1分) **定員300名**

〒101-0021 東京都千代田区外神田1-18-13 秋葉原ダイビル

東京⇄大阪
生中継

大阪会場 特定非営利活動法人 CS障害者放送統一機構

〒530-0044 大阪市北区東天満 2-7-12 スターポート

TEL.06-6242-6501 TEL.06-6242-6502

お申し込み・お問い合わせ セミナー事務局(日本障害者リハビリテーション協会内)

TEL.03-5292-7628 FAX.03-5292-7630

E-mail: rehab@dinf.ne.jp

<http://www.normanet.ne.jp/housou/0315/>

裏面の「2009年3月15日 セミナー 申込用紙」に必要事項をご記入のうえ、事務局までFAXまたはメールにてお申し込みください。



■アクセス: [JR]秋葉原駅(電気街口)改札口を出て右側より徒歩1分【地下鉄】東京メトロ銀座線 末広町駅(1・3番出口)より徒歩3分/東京メトロ日比谷線 秋葉原駅より徒歩4分【つくばエクスプレス】秋葉原駅(2・3番出口)より徒歩3分

プログラム

9:45 ▶ 開会挨拶

基調講演

9:55 ▶ 地上デジタル放送の今後に期待するもの
藤井 克徳 (日本障害者協議会 常務理事)

行政報告

10:35 ▶ 地上デジタル放送と障害者利用の今後について
平林 正吉 (総務省情報流通行政局情報通信利用促進課長)

デジタル放送の技術と取り組み

11:15 ▶ I 世界のデジタル放送の取り組みについて ~英国を中心に~
中村 美子 (NHK 放送文化研究所 主任研究員)

11:55 ▶ 昼 休 憩

12:55 ▶ II 英国のデジタル放送受信機の開発について(ビデオ・プレゼンテーション)
リチャード・オーム (英国王立盲人援護協会(RNIB)アクセシビリティ 部長)

13:25 ▶ III 目で聴くテレビと「クローズド手話」放送について
大嶋 雄三 (特定非営利活動法人 CS障害者放送統一機構 専務理事)

13:55 ▶ IV 地上デジタル放送受信機の現状と活用例【大阪会場】

14:15 ▶ ① 開発者の立場から
谷水 明広 (三菱電機株式会社 京都製作所AV機器製造部新規事業開発担当部長)

14:35 ▶ ② 利用者(視覚障害者)の立場から
福井 哲也 (社会福祉法人 日本ライトハウス 点字情報技術センター編集主幹)

パネルディスカッション

15:00 ▶ 「地上デジタル放送の今後への期待」
高岡 正 (社団法人 全日本難聴者・中途失聴者団体連合会理事長)
南谷 和範 (特定非営利活動法人 全国視覚障害者情報提供施設協会 情報アクセシビリティ検討委員会 外部委員)
全日本ろうあ連盟より (予定)
知的障害関係者 など
コーディネーター: 寺島 彰 (障害者放送協議会放送・通信バリアフリー委員長/浦和大学教授)

16:30 ▶ 閉 会

※プログラムは変更することがあります

2009年3月15日(日) セミナー 申込用紙
【送り先】 FAX.03-5292-7630 E-mail: rehab@dinf.ne.jp

フリガナ	フリガナ
ご 氏 名	所 属
ご 住 所	〒
E-mail	
電話番号	() - () F A X () -
希望するところに ○をつけてください	会 場 東京 ・ 大阪 ① 手話通訳 ② 点字プログラム ③ PC 要約筆記 ④ 車いすスペース
その他ご要望など	

※いただいた個人情報は個人情報保護法に基づき、この「セミナー」に関する問い合わせ 及び 統計以外の目的で使用致しません。